

入札説明書

「令和 7 年度住民情報系システム帳票出力等業務委託」
(単価契約)

千葉県総務局情報経営部情報システム課

令和7年2月10日付千葉市公告第116号により公告した令和7年度住民情報系システム帳票出力等業務委託（単価契約）の入札等については、関係法令等に定めるもののほか、この入札説明書による。

1 一般競争入札に付する事項

（1）委託名

令和7年度住民情報系システム帳票出力等業務委託（単価契約）

（2）委託場所

千葉市役所及び市が指定又は承認する場所

（3）委託期間

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

2 競争参加資格

一般競争入札に参加を希望する者は、次のすべての要件を満たしていなければならない。

（1）令和6・7年度千葉市委託入札参加資格者の審査を受け、資格を有すると認められている者であること。

（2）地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者で、次のいずれにも該当しないものであること。

ア 手形交換所による取引停止処分を受けてから、2年間を経過しない者

イ 当該入札日前6か月以内に不渡手形又は不渡小切手を出した者

ウ 会社更生法（平成14年法律第154号）の更生手続開始の申立てをした者で、同法に基づく裁判所からの更生手続開始の決定がなされていないもの

エ 民事再生法（平成11年法律第225号）の再生手続開始の申立てをした者で、同法に基づく裁判所からの再生計画の認可の決定がなされていないもの

オ 千葉市物品等入札参加資格者指名停止措置要領（昭和60年8月1日施行）に基づく指名停止措置等を入札参加資格申請期限の日から開札までの間に受けている者

カ 千葉市内において、都市計画法（昭和43年法律第100号）に違反している者

キ 千葉市内に本店又は営業所等を有する者にあつては、千葉市税（延滞金を含む）を完納していないもの

（3）ちば電子調達システムの電子入札システム（以下「電子入札システム」という。）により参加できる者であること。

（4）次に掲げるすべての事項を証明した者であること。

ア 情報セキュリティマネジメントシステムの認証（ISO27001）を取得していること、又はこれと同等の情報セキュリティマネジメントシステムを有すること

イ 品質マネジメントシステムの認証（ISO9001）を取得していること、又はこれと同等の品質マネジメントシステムを有すること

ウ プライバシーマークを取得していること

エ 過去2年の間に、本件と同種・同規模以上の履行実績を有すること

3 入札参加資格確認申請書の提出

一般競争入札に参加を希望する者は、入札参加申請期間内に、後記８へ電子入札システムにより提出資料を提出し、入札参加申請を行わなければならない。ただし、やむを得ない理由により、電子入札システムを利用できない者は、後記８へ問い合わせること。紙入札が認められた場合は、後記８の契約事務担当課が指定する申請書類を次の提出資料とあわせて、入札参加申請期間内に郵送、持参、ファクシミリ又は電子メールにより、後記８へ提出すること。

(１) 入札参加申請期間

令和７年２月１２日(水)から令和７年２月１８日（火）午後４時まで

(２) 提出資料

ア 履行実績調書（様式１）（前記２（４）エを証するもの）

イ 前記２（４）アからウを証するもの

４ 質問回答

(１) 当該業務の仕様に関する質問

ア 質問方法

令和７年２月１８日（火）午後４時までに、後記８の契約事務担当課宛、別紙仕様書等に関する質問書（様式２）を電子メールにて提出すること。

イ 回答方法

質問に対する回答は、千葉市「入札情報等」ポータルページ (<http://www.city.chiba.jp/business/hatchu/nyusatsu-joho/index.html>) の「発注情報一覧」内の「業務委託」の当該案件のリンク先に、令和７年２月２８日（金）までに掲載する。

(２) その他、入札参加資格確認申請書の提出及び入札手続等に関する質問

後記８の契約事務担当課へ電子メールで問い合わせること。

５ 入札手続等

(１) 入札期間

令和７年２月２６日（水）午前９時から令和７年３月５日（水）午前１０時３０分まで（電子入札システムの運用時間内に限る。）

(２) 開札日時及び場所（電子入札）

日 時 令和７年３月５日（水）午後１時３０分

場 所 千葉市中央区千葉港１番１号 千葉市財政局資産経営部契約課入札室（立会い不要）

(３) 入札方法

ア 入札書の提出方法

令和７年３月５日（水）午前１０時３０分までに後記８へ電子入札システムにより提出すること。ただし、紙入札が認められた場合は、入札書（別途送付する様式を用いること）及び積算内訳書を持参（日曜日、土曜日及び休日を除く午前９時から午後４時まで）または書留郵便による郵送で入札期間内に提出すること。

紙入札による場合、入札書等は二重封筒とし、入札書等を商号又は名称及び委託名を記載した内封筒に入れて封緘し、外封筒の表に「入札書在中」と朱書して提出すること。

イ 入札書に記載する金額

本件は、総価入札・単価契約とする。入札書に記載する金額は、別紙仕様書に示す処理名に対する予定数量に各々見積もった単価を乗じて得られた金額の合計を見積もること。

入札金額は、当該業務委託の履行に要する人件費のほか、一切の諸経費等を含めて見積もること。

なお、落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

(4) 入札保証金

免除（ただし、千葉市契約規則（昭和40年千葉市規則第3号）第8条第2項の規定に該当する場合は、当該入札保証金の納付の免除に係る部分に相当する額を違約金として徴収するものとする。）

(5) 落札者の決定方法

千葉市契約規則第10条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内の価格で最低制限価格以上の価格で入札をした者のうち、最低の価格をもって有効な入札を行ったものを落札候補者とする。なお、入札金額が最低制限価格に満たない場合は、失格とする。

落札候補者の入札参加資格確認の結果、入札参加資格があると認めた場合は、当該候補者を落札者として決定する。

落札候補者において入札参加資格がないと認めた場合は、その者の入札を無効とし、当該候補者に次いで低い価格をもって有効な入札を行った者を新たな落札候補者として入札参加資格の確認を行う。以下、落札候補者において入札参加資格がないと認めた場合は、順次、同様にして入札参加資格があると認められる者が確認されるまで入札参加資格の確認を行う。

落札候補者となるべき同価の入札を行った者が2者以上あるときは、くじにより落札候補者を決定する。

(6) 無効又は失格となる入札

次のいずれかに該当する入札は、無効又は失格とする。

ア 電子入札約款（平成24年4月13日施行）第7条各号に該当する入札は、無効とする。

イ 電子入札約款第8条各号に該当する入札は、失格とする。

ウ 入札約款第6条において無効と定める入札は、無効とする。

(7) 入札結果の通知方法

落札者を決定後、速やかに電子入札システムの落札決定通知書により、入札参加者全てに通知する。また紙入札方式へ移行した者が落札者となった場合は、電子メールにて落札者決定通知書を送付する。

6 再度入札の実施

開札した場合において、各人の入札のうち予定価格の範囲内の価格の入札がないときは、再度入札を行う。

(1) 再度入札の回数は、2回とする。

(2) 再度入札には、前回の入札に参加しなかった者、前回の入札で無効とされた者は参加できない。

- (3) 再度入札の通知は、前回の入札において有効な入札をした者に対し、電子入札システムの「再入札通知書」及び「再入札通知書到着のお知らせ」の電子メールにより通知する。
- (4) 再度入札の期間及び開札の日時は、再入札通知書に記載する。

7 契約の手続等

(1) 契約保証金

要（ただし、千葉市契約規則第29条に該当する場合は、免除とする。）

(2) 契約書作成の要否

要

(3) 契約手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

(4) 契約条項等の閲覧

千葉市契約規則等は、後記8の契約事務担当課で閲覧できる。

8 契約事務担当課

〒260-8722

千葉県千葉市中央区千葉港1番1号

千葉市総務局情報経営部情報システム課業務班

電話 043-245-5910（直通）

電子メール system.GEI@city.chiba.lg.jp

9 その他

- (1) 入札への参加を希望する者が1者であっても、原則として入札を執行する。
- (2) 本委託に係る令和7年度予算が議会の議決を得られない場合は、契約手続を中止する。